

2015年9月 竹パウダーニュース

「 “ブランド米「里山の夢」” 収穫開始！！」

写真は9月13日に山内町の圃場での稲刈風景です。今年は8月末から台風の直撃や秋雨前線による長雨の影響で、排水状況が悪く、ぬかるんだ田んぼでのコンバイン作業が難航しています。

山内自治振興区米づくり研究会では、収穫にあたり8月25日、9月5日、9月6日の3回に分けて、45名の生産者全員に参加をしてもらい研修を行いました。

積算温度やモミの黄化率による刈取適期の判定法や、栽培記録の整理、秋作業のノウハウ版DVDにより収穫に向けての準備をしました。

現在200枚の圃場でブランド米づくりを行っていますが、今年の作柄は天候・生産者の努力で順調に推移しています。今年も美味しいお米期待できそうです。



「28年産米の生産者募集！！」

平成22年に生産者5名、1.5haの試験栽培から始まった山内ブランド米の栽培も、27年産米では生産者45名、40haへと拡大してきました。お陰様で各地の米コンクール入賞やテレビ・新聞に取り上げてもらうなど「ブランド米“里山の夢”」として知名度も上がってきました。

現在、27年産米の販売ルートも確保され、これまでの大阪・広島に加え東京（イトーヨーカ堂）での販売が決定しています。特に東京へは生粳出荷の“イマ摺り米”として新鮮さという付加価値を付けて売り出すことになりました。

販路の開拓が進み、カントリーエレベーターへの生粳出荷が可能となり、28年産米の栽培面積を60haに増やす計画です。

特に、カントリーエレベーターの利用者を今年の15名から30名に増やしたいと考えています。

新規の「ブランド米“里山の夢”」の生産者を募集いたします。美味しい米を栽培しようとの意欲がある方、ぜひご参加ください。

申込みは「山内自治振興センター」へお問合せください。

電話 74-0451（担当 実安・松田）

土壌診断等の準備の関係上、10月末を締め切りとさせていただきます。

2015年10月 竹パウダーニュース

「 “ブランド米「里山の夢」” 出荷・販売順調にスタート！！」

今年は、出穂時期の7月上旬～8月中旬が好天に恵まれ、品質の良い高食味のお米ができました。食味計による測定でも最高点タンパク値6.3%、食味値90点など、ほとんどのお米がブランド米基準であるタンパク値7.6%以下、食味値80点以上をクリアし、ブランド米として出荷されています。

出荷見込み数量は、カンントリーエレベーターへの出荷約1500袋、玄米出荷約4000袋で昨年の2倍以上の見込みとなっています。

また、新米販売もインターネット・電話での直接販売、かんぽの郷・ゆめさくら等の店頭販売も9月20日よりスタートしました。

写真にある大阪府堺市でのイベント販売（10月10～11日）や市制10周年記念式典への販売ブース出展（備北丘陵公園10月11日）、広島市スーパー「マダムジョイ」での店頭試食販売（10月18日）など新米イベントを行っています。年内に、東京（イトーヨーカ堂）などでの店頭試食販売を計画しています。

生産者・栽培面積・出荷量も増えて、しっかりした栽培管理・出荷体制の中で、より良い品質のブランド米づくりに向けて今後とも努力していきます。



「28年産米の生産者募集！！」

27年産米の販売ルートも確保され、これまでの大阪・広島に加え東京（イトヨーカ堂）での販売が決定しています。特に東京へは生粳出荷の“イマ摺り米”として新鮮さという付加価値を付けて売り出すことになりました。

販路の開拓が進み、カントリーエレベーターへの生粳出荷が可能となり、28年産米の栽培面積を60haに増やす計画です。

特に、カントリーエレベーターの利用者を今年の16名から30名に増やしたいと考えています。

新規の「ブランド米“里山の夢”」の生産者を募集いたします。美味しい米を栽培しようとの意欲がある方、ぜひご参加ください。

申込みは「山内自治振興センター」へお問合せください。

電話 74-0451（担当 実安・松田）

土壌診断等の準備の関係上、10月末を締め切りとさせていただきます。



2015年11月 竹パウダーニュース

「環境保全型農業推進コンクールにて県代表で発表！！」

農林水産省のコンクールで環境保全型農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善に取り組む団体として、山内自治振興区の「竹林の里山整備」と「特産品の米作り」の取り組みが県代表に選ばれました。

11月11日に岡山の中四国農政局で事例発表会があり、各県の代表団体が取組内容を発表しました。それぞれに有機農業やエコファーマーなど地域の特色を生かした事例発表で有意義な発表会でした。

2月に全国コンクールが開かれ、農林水産大臣賞など数団体が表彰されることになっていますが、山内自治振興区は選ばれるでしょうか？期待しながら待ちたいと思います。

また、11月23日には石川県小松市で行われる“米・食味鑑定コンクール国際大会”において、里山の夢が「すし米コンテスト」で最高賞の“すし米大賞”に選ばれ、受賞式が行われます。詳細は次回号でご報告させていただきます。



2015年12月 竹パウダーニュース

「すし米コンテスト・国際大会にてすし米大賞を受賞！！」

里山の夢が「すし米コンテスト・国際大会」で最高賞の“すし米大賞”に選ばれました。その受賞式が石川県小松市で11月23日に行われ、また一つ栄冠を獲得することができました。

全国から応募のあった132点の出品の中から、玄米・白米・白飯・酢飯の4つの審査・分析が行われ、その合計点で寿司米の最良値に近いお米6点が選出されました。

すし米に合うお米は、①大粒であること、②整粒率が高いこと、③硬い米質であることなどの特徴があるそうです。

今回の受賞で「里山の夢・あきさかり」が寿司米としての適応品質であることが確認され、販売ルートが開ける可能性を見出すことができました。

今世界的な寿司ブームを背景に売り出していければと考えています。現在、広島市内にあるこだわりの寿司屋さんへ販売が始まったところです。

